

昭和30年

1955

4・1 芦田村、横鳥村、三都和村の三村を合併し立科村発足。
 4・15 国民健康保険事業、5割の給付割合を以って開始。
 4・15 立科村遺族会結成。
 4・15 村長、議会議員、教育委員選挙執行。初代村長、土屋傳氏、無投票当選。村会議員定数22名(旧村ごと)に選挙区を設けて執行)。教育委員会、定数4名、無投票当選。農業委員会委員選挙執行、定数15名(旧村ごと)に選挙区を設けて行い、無投票当選)。
 4・20 初議会招集。議長に遠山忠雄氏、副議長に小林孝太郎氏選出。
 4・23 県知事、県議会議員、県教育委員選挙執行。
 4・25 初農業委員会招集。会長に中沢善豊氏選出。
 5・1 初教育委員会招集、委員長に池田長田氏選任。
 5・9 助役に宮下精一郎氏、収入役に今井克己氏選任。
 5・21 合併祝賀会挙行。
 5・26 立科村消防団結団式挙行、旧村単位に分団を置く。
 7・5 芦田財産区議会議員選挙執行、定数16名、無投票当選。
 7・12 白樺湖―樽ヶ沢間に諏訪バス運行開始。
 7・23 立科村役場蓼科出張所開設。
 8・2 池ノ平分村対策委員会設置。
 8・2 立科統合中学校敷地調査委員会設置。
 8・16 北部蓼科観光協会設立。
 8・20 立科村納税組合設立。
 9・13 蓼北地帯立科水系総合開発期成同盟会発足。
 10・1 国勢調査実施、人口8,887人。
 10・18 第1回村民運動会開催。
 12・12 わみ山分割研究委員会開催。

昭和31年

1956

4・1 課設置条例の制定により、総務課、財務課、社会課、産業課の4課設置。

昭和34年

1959

2・28 立科町外一町上水道事業、広域簡易水道として国庫補助対象事業に決定。
 3・10 立科町外一町上水道第1期工事着工、工費18,000千円。
 3・12 立科中学校開校式挙行。
 3・25 町制施行及び中学校落成並びに町地区国道舗装完成祝賀会挙行。
 4・1 立科町保育所(後の千草保育園)竣工、入園式挙行。84坪、工費1,880千円、定数60名。
 4・14 部落解放専門主事を同和教育主事に改め教育委員会に配属。
 4・23 県知事、県議会議員選挙執行。
 4・30 町長、町議会議員選挙執行され、町長に土屋伝氏当選。
 5・8 選挙後初の議会招集、議長に小宮山蔵司氏、副議長に橋本幸雄氏選出。
 6・2 参議院議員選挙執行。

昭和32年

1957

4・12 立科村酪農組合結成。
 5・7 立科村農業共済組合発足。
 5・14 西部地区青年団、児童補導優良団体として総理大臣表彰受賞。
 5・24 蓼科牧場にバンガロー建設。
 6・1 蓼科牧場開設25周年記念式を牧場開場に併せ挙行。
 7・1 池ノ平地区境界変更、立科村より1.02km茅野市へ分村。
 7・14 芦田郵便局開設80周年記念式典挙行。
 7・15 立科統合中学校敷地、中原地籍に決定、土地買収契約成立。6,350坪、買収額7,500千円。
 11・30 茂田井合併促進委員会設置。

昭和33年

1958

3・2 立科―小諸間に国鉄バス開通。合同祝賀会挙行。
 4・1 西部、東部の役場出張所廃止。
 4・16 立科統合中学校建設委員会設置。
 6・4 結核健康診断及び結核予防策優良村として結核予防協会より表彰を受ける。
 7・16 望月―白樺湖間に千曲バス開通。
 7・16 農業委員会法の改正により委員総辞職し、全村一選挙区で選挙執行、定数18名、無投票当選。
 10・13 立科統合中学校第一期工事着工。普通教室479坪、工費15,057千円。
 10・21 第2回村民運動会開催。
 11・14 赤沼池ボーリング調査開始。
 12・5 立科村部落解放審議会設置。

昭和35年

1960

1・8 水道委員会設置。
 4・1 新村建設審議会設置。
 8・14 台風7号襲来し、統合中学校、千草保育所の屋根をはじめ一般家屋、財産組合林に多大の被害を受ける。
 9・1 西小体育館改修工事着工。224坪、工費9,259千円。
 9・11 降ヒョウにより水稻脱粒に被害を受ける。
 9・26 台風15号襲来、台風7号に続き大きな被害を受ける。
 11・5 立科町自治省表彰受賞。
 11・26 消防自動車1台を購入し、町分団に配置。

昭和35年

1960

3・19 川西土地改良区連合会が設立され、立科町に事務所設置。
 4・4 立科町千草保育所、定員70名となる。
 4・6 望月町茂田井で立科町への境界変更について住民投票執行。
 4・10 芦田郵便局舎新築移転。
 4・11 望月町茂田井の児童生徒、立科小中学校へ転入(小学生161人南小へ、中学生72人中学校へ)。
 4・15 住民投票の結果、望月町茂田井の大部分が、立科町に境界変更、面積3.34km²。
 4・23 茂田井地区編入に伴う町議会議員増員選挙執行、定数3名、無投票当選。
 4・25 立科町軍人恩給連盟、身体障害者協会、傷痍軍人会、母子会がそれぞれ結成。
 5・16 立科町農業委員会委員選挙執行、定数18名
 5・16 農業委員会初会議、会長に今井鶴二氏選出。
 7・15 全町水道通水式挙行。
 7・20 第1回公民館分館対抗野球大会実施。
 8・1 立科町商工会設立。
 8・19 蓼科高等学校全面改築期成同盟会結成。
 8・22 立科町消防団茂田井分団結団式挙行。
 8・29 国勢調査実施、人口9,756人。抛出制国民年金の受付開始。
 10・14 役場庁舎建設委員会設置。
 10・25 合併5周年、茂田井合併祝賀会記念式。